

# 首都大学東京の組織再編について

## ～ナンバーワンを目指す学科構築について～

2018年5月13日



# 首都大学東京について

- **2005**年開学
- 東京都内で**1**つだけの公立大学
- 学部生**7000**人、大学院生**2300**人
- 留学生数**500**人以上
- 教員数**700**人
- 学部数**7**、学科数は**23**、研究科数**7**



# 再編の背景

開学から13年が経過し、社会を取り巻く環境が大きく変化。

高度化・複雑  
化した新たな  
課題

- ・情報社会の急速な発展
- ・少子高齢化
- ・大規模災害リスクの増大 など

大学には、課題解決に資する教育・研究が求められている。

**新たな時代要請に応えるため、本学の教育研究資源を集約し、先端分野を強化。**



## 再編成のポイント

1. 工学分野の再編・統合
2. 都市政策科学分野を再構築
3. 都市教養学部を4学部にも再編
4. 大学院を再編



# ①「工学分野の再編・統合」

急激な技術革新の進展に伴う新たな課題に対応するため、ものづくりに[情報]や[設計]を取り込んだ技術の融合化へ。

都市教養学部理工学系の  
電気・機械分野  
[基礎的な工学が中心]

システムデザイン学部の  
情報通信・機械分野  
[応用・総合的な工学が中心]

再編・統合

基礎から応用・総合まで一貫した教育・研究体制を確立

## ② 「都市政策科学分野を再構築」

高度化する都市課題への対応力を強化するため、  
文理融合の教育・研究を更に広く展開。

都市教養**学部**の  
都市政策分野



都市環境科学**研究科**の  
都市システム科学分野

それぞれの強みを生かして  
再構築

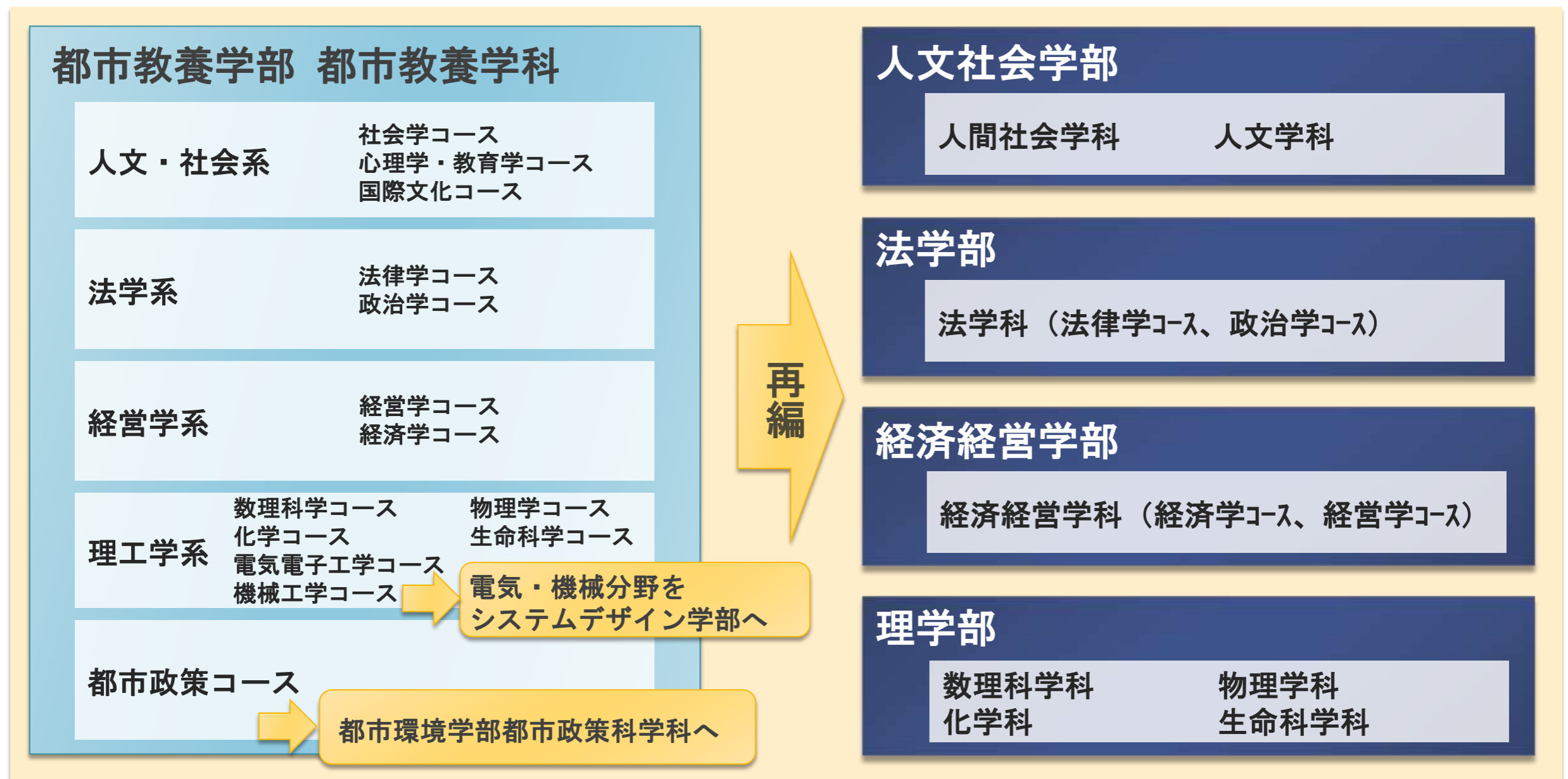
文理融合 + 学部・大学院で一貫

2018年度入試から新生を募集開始



# ③ 「都市教養学部を4学部に再編」

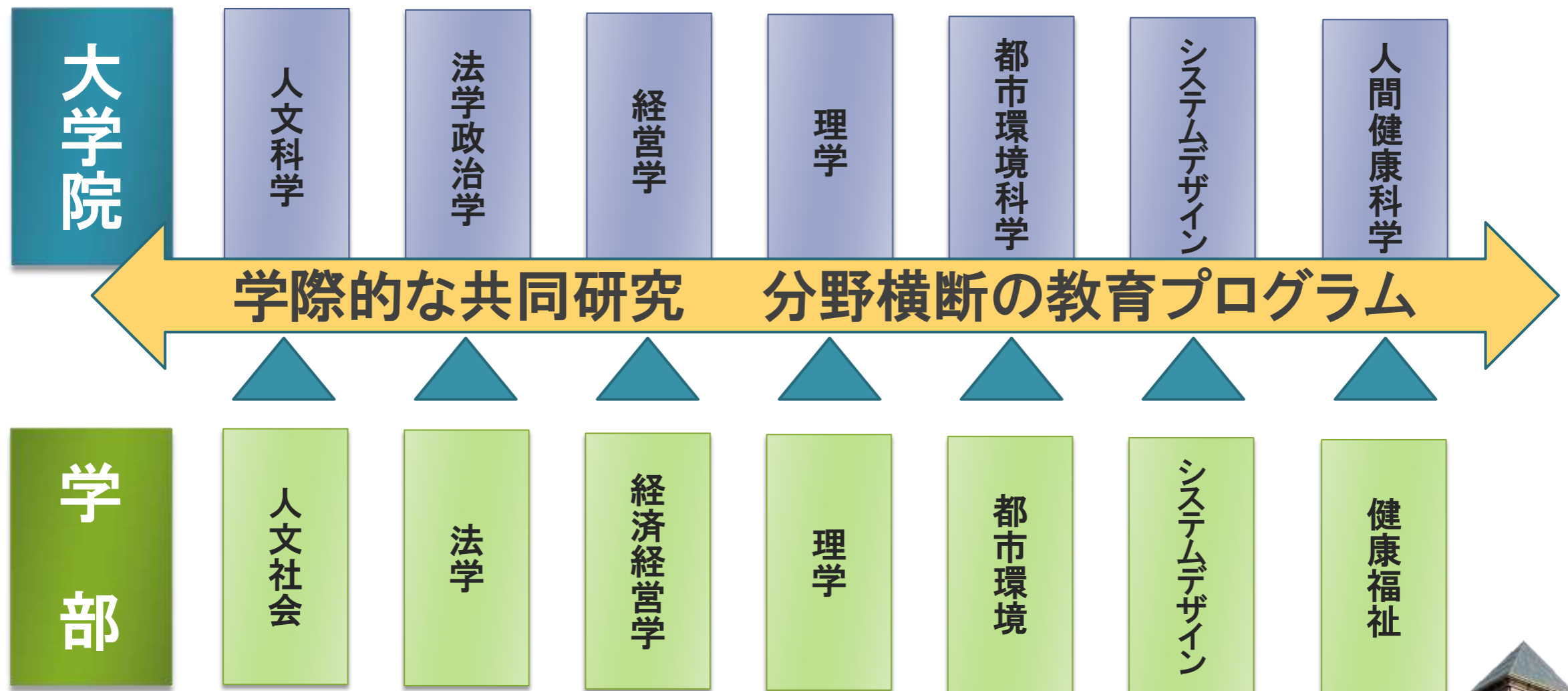
教育・研究の内容、育成する人材像がわかりやすくなるよう、組織構成と名称を変更。



# ④「大学院を再編」

高度な専門性と幅広い知識を身につけるため、

- 学部・大学院一貫の教育研究体制を構築。
- 分野横断の教育プログラムを導入。



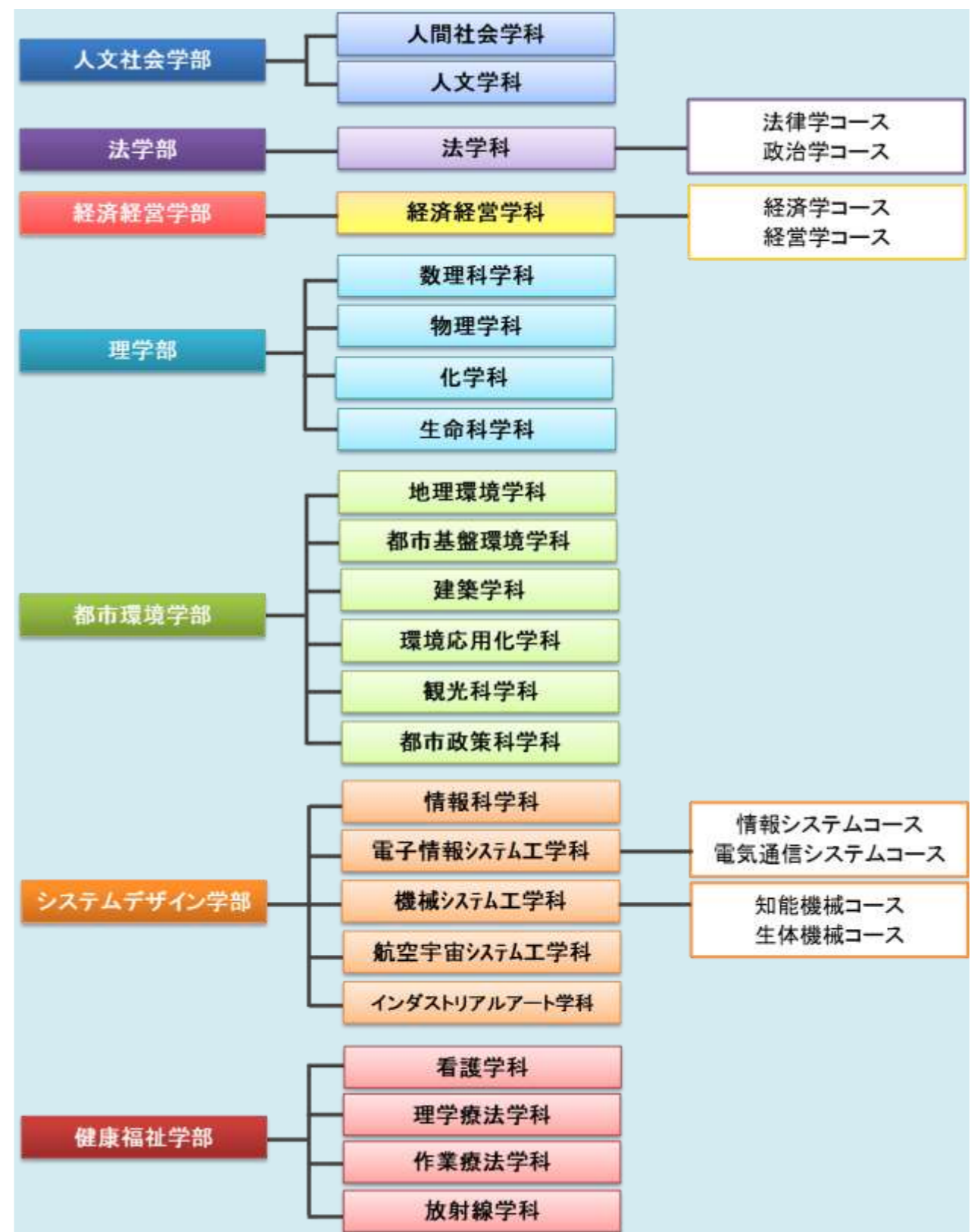


# 学部の再編

## 旧組織

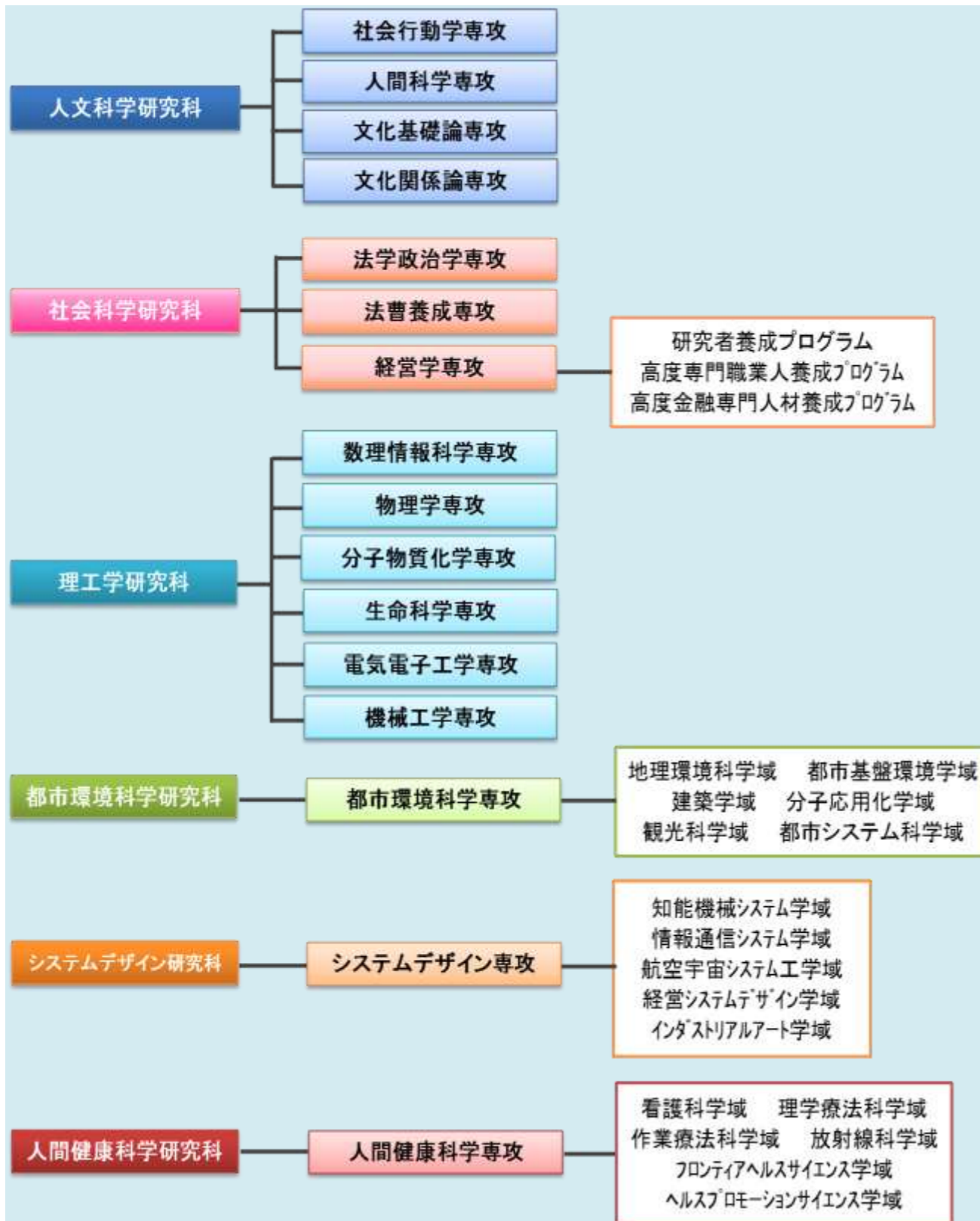


## 新組織



# 大学院の再編

## 旧組織



## 新組織

